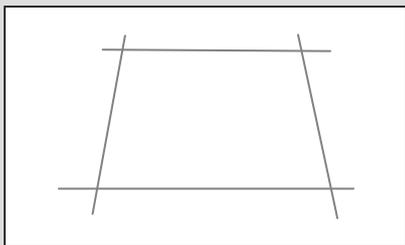


パルシート 施工手順

■施工方法

1 位置決め

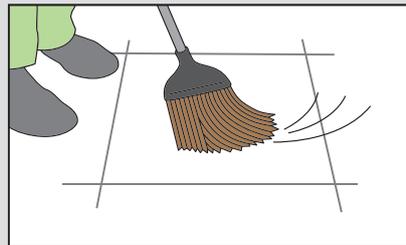
設置位置を決め、作図します。



2 清掃

ほうき等で設置面の清掃をします。

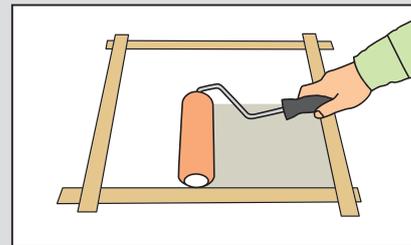
水分やゴミ・汚れ等を十分に取り除きます。
凹部分は念入りに清掃を行ってください。
設置面が濡れている場合は施工できません。



3 プライマー 塗布・乾燥

専用プライマーを設置面凹部まで均一に薄く塗布し、指で触れても“**付着しなくなるまで**”十分に乾燥させます。

塗りすぎ・乾燥が足りないと剥がれの原因となります。



4 貼付

シートの裏フィルムを少し剥がし貼付けます。
裏フィルムを徐々に剥がしながら設置面に貼付けていきます。



5 圧着

シート中央から外側に向けてゴムハンマー等で空気を抜くように圧着します。特にエッジ部分は十分に圧着して下さい。



6 施工完了

シート圧着後、施工面の凹凸までシートが接着していることを確認し、施工完了です。

設置面とシートの間隙があると、浸水し剥がれる恐れがあります。



■施工の注意点

- 設置面に水分が残っていたり、ゴミやホコリ、油分などの汚れが付着している場合は剥がれの原因になります。十分に乾燥、清掃を行ってください。
- 施工時の外気温が低いとき(気温10℃以下)は、ガスバーナーなどで設置面の温度を40℃程度になるまで加熱してください。
- シートは、施工直前まで直射日光を避け涼しい所に立掛厳禁で保管ください。
- バーナー使用時は火気に十分ご注意ください。

- 専用プライマーに記載されている注意書きを必ずお読みください。
- 設置面の適合性・接着性を十分にご確認ください。
- 設置面に凍結防止剤が残留している場合、必ず除去してください。

■施工場所の注意点

※下記の場所については施工を避けてください。

- 水没する場所。(雨が降ると水たまりになる場所など)
- 設置面に防水・撥水塗装がされている場所。
- 設置面に亀裂が入っている場所。
- コンクリート新設舗装から3ヶ月以内の設置面。表面のレイトランスにより接着性を損ねる原因になります。
- アスファルト打設直後の設置面。
- 設置面の凹凸が激しい場所。(アスファルト・コンクリート路面が劣化している場所など。)
- 車の通行する場所
- 施工後は設置面の原状復帰はできかねますのでご注意ください。
- 公道への施工は道路管理者の許可が必要です。
- コンクリート面への施工をする場合、屋外ではコンクリートに含まれる水分により、施工後シートに膨らみが生じることがあります。
- その他、設置面に関して、ご質問がございましたら、当社までお問い合わせください。

※裏面に「プライマー塗布の注意点」等が記載されておりますので必ずお読みください。

■プライマー塗布の注意点

| 設置面 | 経年・路面状態 | 下地処理方法 | 注意事項 |
|-----------|----------------|-------------------|----------------------|
| アスファルト | 施工直後 | 清掃後 プライマー塗布しない | |
| | 施工後1日～1週間 | 清掃後 プライマー塗布 | 塗布量はごく少量とする |
| | 施工後1週間以降 | 清掃後 プライマー塗布 | |
| コンクリート | 施工後3か月未満 | 原則として施工しない | 新設コンクリートは施工不可 |
| | 施工後3か月以降～6か月以内 | 表面を研磨後 清掃・プライマー塗布 | プライマーの吸い込み状況により何度か塗布 |
| | 施工後6か月以降 | 表面を研磨後 清掃・プライマー塗布 | |
| インターロッキング | コンクリート系 | 清掃後 プライマー塗布 | |
| | 陶板系 | 清掃後 プライマー塗布 | |
| 石 材 | 鏡面仕上げの場合 | 清掃後 プライマー塗布しない | |
| | 鏡面仕上げ以外の場合 | 清掃後 プライマー塗布 | 塗布量はごく少量とする |

■保管方法

- 直射日光、水漏れ、高温、低温、多湿を避け、火気のない屋内で保管してください。
- 立掛厳禁で、平らな場所に平置きで保管ください。
- 製品を変形させて保管しないでください。

■廃棄方法

- 本製品を廃棄する際は、各自治体の条例に従い、適切に処理してください。

■免責事項

- 第三者の故意、過失による不具合、天災、地盤や周辺環境に起因する製品の損傷、不具合。
- 経年劣化による汚れ、摩耗による製品の劣化や剥離。
- 万一、材料に起因する不都合が生じた場合は、材料のみ代替え提供いたします。二次的損害については、保証いたしかねますのでご了承ください。
- 本来の使用目的以外の用途に使用された場合の不都合による損害・損失。